

2023 年 12 月 10 日

主日礼拝

《礼拝》

共通讃美歌⇒94 番

『久しく待ちにし』

聖書⇒ルカによる福音書 1:46~56 節（MM 姉、MY 姉）

『そこで、マリアは言った。「わたしの魂は主をあがめ、

わたしの霊は救い主である神を喜びたたえます。

身分の低い、この主のはしためにも／目を留めてくださったからです。

今から後、いつの世の人も／わたしを幸いな者と言うでしょう、

力ある方が、／わたしに偉大なことをなさいましたから。その御名は尊く、

その憐れみは代々に限りなく、／主を畏れる者に及びます。

主はその腕で力を振るい、／思い上がる者を打ち散らし、

権力ある者をその座から引き降ろし、／身分の低い者を高く上げ、

飢えた人を良い物で満たし、／富める者を空腹のまま追い返されます。

その僕イスラエルを受け入れて、／憐れみをお忘れになりません、

わたしたちの先祖におっしゃったとおり、／アブラハムとその子孫に対してとこしえに。」

マリアは、三か月ほどエリサベトのところに滞在してから、自分の家に帰った。』

讃美歌⇒175 番

『わが心は』

聖書⇒詩編 92:1~7 節（ES 姉）

『【賛歌。歌。安息日に。】

いかに楽しいことでしょう／主に感謝をささげることは／いと高き神よ、御名をほめ歌い

朝ごとに、あなたの慈しみを／夜ごとに、あなたのまことを述べ伝えることは

十弦の琴に合わせ、豎琴に合わせ／琴の調べに合わせて。

主よ、あなたは／御業を喜び祝わせてくださいます。わたしは御手の業を喜び歌います。

主よ、御業はいかに大きく／御計らいはいかに深いことでしょう。

愚かな者はそれを知ることなく／無知な者はそれを悟ろうとしません。』

聖書⇒イザヤ書 56:6~7a 節

『また、主のもとに集って来た異邦人が／
主に仕え、主の名を愛し、その僕となり／
安息日を守り、それを汚すことなく／
わたしの契約を固く守るなら
わたしは彼らを聖なるわたしの山に導き／
わたしの祈りの家の喜びの祝いに／連なることを許す。』

(祈)

礼拝讃美歌⇒102 番 (旧 13 番) (KH 姉)

『神のひとり子』

《パン裂き》

聖書⇒マタイによる福音書 1:16 節 (NH 兄)

『ヤコブはマリアの夫ヨセフをもうけた。このマリアからメシアと呼ばれるイエスがお生まれになった。』

聖書⇒マルコによる福音書 8:29 節

『そこでイエスがお尋ねになった。「それでは、あなたがたはわたしを何者だと言うのか。」
ペトロが答えた。「あなたは、メシアです。」』

聖書⇒ルカによる福音書 24:46 節

『「次のように書いてある。『メシアは苦しみを受け、三日目に死者の中から復活する。』

聖書⇒ヨハネによる福音書 20:31 節

『これらのことが書かれたのは、あなたがたが、イエスは神の子メシアであると信じるためであり、また、信じてイエスの名により命を受けるためである。』

聖書⇒ヨハネの黙示録 11:15 節

『さて、第七の天使がラッパを吹いた。すると、天にさまざまな大声があつて、こう言った。「この世の国は、
我らの主と、／そのメシアのものとなった。主は世々限りなく統治される。」』

礼拝讃美歌⇒241 番 (旧 147 番)

『見よ栄の主は』

(式)

礼拝讃美歌⇒89 番 (旧 173 番)

『われらの主なる』

《建徳》

聖書⇒ペトロの手紙一 4:10~11a 節 (TM 兄)

『あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの善い管理者として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。語る者は、神の言葉を語るにふさわしく語りなさい。奉仕をする人は、神がお与えになった力に应じて奉仕しなさい。』

聖書⇒コリントの信徒への手紙二 12:9a 節

『すると主は、「わたしの恵みはあなたに十分である。』

「わが恵み汝に足れり」(文語訳)

聖書⇒マタイによる福音書 25:14~19 節

『「天の国はまた次のようにたとえられる。ある人が旅行に出かけるとき、僕たちを呼んで、自分の財産を預けた。それぞれの力に应じて、一人には五タラント、一人には二タラント、もう一人には一タラントを預けて旅に出かけた。早速、五タラント預かった者は出て行き、それで商売をして、ほかに五タラントをもうけた。同じように、二タラント預かった者も、ほかに二タラントをもうけた。しかし、一タラント預かった者は、出て行って穴を掘り、主人の金を隠しておいた。さて、かなり日がたってから、僕たちの主人が帰って来て、彼らと清算を始めた。』

聖書⇒マタイによる福音書 25:26~27 節

『主人は答えた。『怠け者の悪い僕だ。わたしが蒔かない所から刈り取り、散らさない所からかき集めることを知っていたのか。それなら、わたしの金を銀行に入れておくべきであった。そうしておけば、帰って来たとき、利息付きで返してもらえたのに。』

聖書⇒エフェソの信徒への手紙 5:15~17 節

『愚かな者としてではなく、賢い者として、細かく気を配って歩みなさい。時をよく用いなさい。今は悪い時代なのです。だから、無分別な者とならず、主の御心が何であるかを悟りなさい。』

聖書⇒コロサイの信徒への手紙 3:12~14 節

『あなたがたは神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されているのですから、憐れみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたも同じようにしなさい。これらすべてに加えて、愛を身に着けなさい。愛は、すべてを完成させるきずなです。』

礼拝讃美歌⇒219 番（旧 146 番）（TM 兄）

『栄えにて』

礼拝讃美歌⇒98 番（旧 150 番）

『馬槽の中に』

《建徳要旨》